

# デバイスに接続されたプロファイルのN日日の変更のサポート

#### 表1:

機能名	リリース情報	説明
デバイスに接続されたプロ	NFVIS 4.6.1	この機能を使用すると、デバ
ファイルのN日目の変更のサ ポート	Cisco vManage リリース 20.6.1	イスに接続された後でも、 ネットワーク設計プロファイ
		ルを変更できます。

- •N日目のネットワーク設計の変更に関する制限事項(1ページ)
- •N日目のネットワーク設計の変更に関する情報(2ページ)
- ネットワークプロファイルのN日目の変更の設定(2ページ)

## N日目のネットワーク設計の変更に関する制限事項

- ・デュアル WAN からシングル WAN への更新はサポートされていません。
- デュアルWANを機能させるには、NFVIS制御接続を両方のWAN(wan-brおよびwan2-br) を介して確立する必要があります。
- SRIOV および OVS インターフェイスはスワップできません。これは、インターフェイス の MAC アドレスが変更されるためです。
- •物理ポートはデフォルトのマッピングから削除できません。
- •1つの物理ポートのみを1つの OVS-bridge に割り当てることができます。
- MACアドレスを変更するネットワークマッピングスワップは許可されません。たとえば、 VNIC タイプを virtio から SRIOV に変更すると、MAC アドレスが変更されるため、許可 されません。
- フレーバーでは、CPUとメモリの値のみを更新できます。フレーバーは、Cisco vManage を使用して更新することをお勧めします。

 ・最初に DPDK の有効化コマンドのみをN日目の設定変更に適用し、それが成功して VM が稼働している場合は、フレーバー設定の更新を適用することをお勧めします。これは、 DPDK を有効にするには VM を再起動する必要がありますが、VM の起動時に VM フレー バーを更新できないためです。したがって、設定変更を有効にする DPDK を残りの設定変 更から分離することを推奨します。

## N日目のネットワーク設計の変更に関する情報

この機能を使用すると、1 つ以上のデバイスに接続された後でも、ネットワーク設計プロファ イルを変更できます。グローバルパラメータの変更、サービスとネットワークの設定の編集、 および WAN と LAN の設定の変更を行うことができます。CLI 設定を変更することもできま す。

## ネットワークプロファイルのN日目の変更の設定

## デバイス名とブランチ名の変更

ネットワークに接続されているデバイスの名前を変更するには、次の手順を実行します。

- 1. [Cisco vManage] メニューから、[Configuration] > [Network Design] を選択します。
- **2.** [Manage Network Design] をクリックします。
- **3.** [Branch Sites] をクリックします。
- 4. 編集するデバイスを検索し、編集記号をクリックします。
- 5. ブランチ名を変更する場合は、[Branch Name] フィールドに名前を入力します。

E Cisco vManage 🔗 Select Resource Group	Configuration · Network	rk Design	$\bigcirc$	≡ ⊘ 4	3
itwork Design 🗲 Manage		Branch			
Circuits 🚠 Data Center 🔆 Branch Sites	Global Parameters 🗸	<back add="" branch<="" th=""><th>Add Segments</th><th></th><th></th></back>	Add Segments		
		Branch Name			
		FlordvEdT2			
		Add Device Profile			
		Name	Device Model	3	×
		FlordvEdT2dv	ENCS-5400	v	
	silver	gold Circuits			
	(private)	gold (public) ×		*	
	Ø1₩0 m 0 Ø1	88 ° C			
	8	3			
	FlordvEdT2dv Atla	C8kvT4dv			
	FlordvEdT2 Atla	iC8kvT4			
	1 Segment 1 S	egment			
	Cancel Save	Cancel	Next		

- 6. [Next] をクリックします。
- 7. セグメント名が選択されていない場合は、[Segment Name] ドロップダウンリストをクリックし、セグメント名を選択します。
- 8. [Add] をクリックし、[Finish] をクリックします。
- 9. [Save]をクリックします。表示されるダイアログボックスで[Proceed]をクリックします。

#### グローバルパラメータの変更

グローバルパラメータの変更は、ネットワーク内のすべてのデバイスにグローバルに影響します。NFVIS4.6リリース以降、ネットワークに接続されているデバイスでもグローバルパラメータを変更できます。

N日目にグローバルパラメータを変更するには、次の手順を実行します。

- 1. [Cisco vManage] メニューから、[Configuration] > [Network Design] を選択します。
- 2. [Manage Network Design] をクリックします。
- **3.** [Global Parameters] をクリックします。
- [Selected Device] ドロップダウンリストから、変更するスタックを選択します。これらのパ ラメータ(Cisco NTP、Cisco AAA、Cisco Logging)に対してN日目の変更を行うことがで きます。
- 5. 新しいサーバーをプロファイルに追加するには、[New Server] をクリックし、新しい認証 キーを追加するには、[New Authentication Key] をクリックします。既存のサーバーおよび 認証キーパラメータを変更できます。
- 6. Master および Source のパラメータを修正することもできます。

E Cisco vManage 🕜 Select Resource Group+	Configuration -	Network Design		○ ≡ ◎
Network Design > Manage				×
🔯 Circuits 🚠 Data Center 🔆 Branch Sites 🛞 Global Parameters 🗸		Template Name Network		
		Description		
		Server Master Author	ntication	
		✓ SERVER		
		New Server		
		Optional Hostname/IP Add	ress Authentication Key VPN Version Source Interface Prefer	Action
		0 171.68.3	8.66 ⊘   c ⊘   c ⊕   Gipabl@herrs ⊕   On	/ 0
	$\frown$	夏 🗇 [ntp_ser	ver_nt] O c c c @ Gipabititiens @ Off	× 0
	(private)			
		✓ MASTER		
	FlorenCeT2ev	Master	0 on 0 or	
	FlordvEdT2	Source	©•	
	1 Segment			
			TRUSTED KEY AUTOENTICATION KEY	
		New Authentication Key		
		Optional Authentication Ke	y Authentication Value	Action
			No data available	
	Cancel		Cancel Update	

7. [Update] をクリックします。

(注) NFVIS デバイスの変更を設定するには、cEdge パラメータを使用します。

### デバイスプロファイルの変更

デバイスプロファイルをN日目に変更するには、次の手順を実行します。

- 1. [Cisco vManage] メニューから、[Configuration] > [Network Design] を選択します。
- 2. [Manage Network Design] をクリックします。
- 3. N日目の変更を行うデバイスをクリックします。
- 4. [Edit Profile] を選択します。
- 5. パラメータを変更するには、編集記号をクリックします。
- 6. WAN で、インターフェイス IP を [DHCP] または [Static] に設定します。
  - 注 インターフェイスIPを静的として選択する場合は、CLIアドオン機能テンプレート を使用してIPデフォルトゲートウェイを設定する必要があります。
- 7. [Next] をクリックします。
- 8. [LAN] で、[Global VLAN] の値を入力します。
- 9. 新しいインターフェイスを追加するには、[Add Interface] をクリックします。

 新しいインターフェイスのスパニングツリープロトコル、VLAN (VLAN ID)、および VLAN モードの設定を変更するには、それぞれスパニングツリー、VLAN (オプション)、およびVLAN モードのフィールドを使用します。既存のインターフェイスに対し てこれらの変更を行うこともできます。

■ Cisco vManage	Configuration · Network Design	0	⊃ ≡ ⊙ ₽
Network Design > Manage			×
Circuits 🚠 Data Center 🔆 Branch Sites 🚷 Global Parameters 🗸			Build Profile: FlordvEdT2dv
		🔮 WAN 💫 🔵 LAN 💮 Managem	nent
		Global	
		Global VLAN	
		1,170,171	0
	silver gold	Discovered_VPN_1	
	(private) (public)	Interface Name Vil AN (antional)	×
		oloabitEthernet1/0	
		Spanning Tree VLAN Mode	
	01N000 01N000	Enable O Disable O Access (	O Trunk
	FlorebeldT2dv AdlactionTdov	Interface Name VLAN (optional)	×
	Hordved 12 AttaC8kV14	gigabitEthernet1/1 171	
	1 Segment 1 Segment		
		Spanning Tree VLAN Mode	
		Enable O Disable O Access (	O Trunk
	Cancel Save	Back Cancel Next	I

11. [Next] をクリックします。

- 12. [Management] で、WAN プロファイルでの選択に基づいて、インターフェイス IP を [DHCP] または [Static] に設定できます。WAN プロファイルでインターフェイス IP を [DHCP] に設定する場合は、管理プロファイルで [Static] を選択する必要があります。逆 も同様です。
  - 注 インターフェイス名は、どのプロファイルでも変更しないでください。デフォルトのインターフェイス名は次のとおりです。
    - WAN プロファイル: GE0-0 または GE0-1
    - •LAN プロファイルの場合:gigabitEthernet1/0~gigabitEthernet1/7
    - ・管理プロファイルの場合:mgmt
- **13.** [Done] をクリックします。

デバイスプロファイルの変更

I

デバイスに接続されたプロファイルのN日目の変更のサポート